

# 発達障害と当事者美んちゃんの場合



講師 **砂長 美ん** (すなが びん) さん

ディスレクシア当事者・映画「DX (ディスレクシア) な日々」の主演者

ヘアメイク事務所「Tokyo Makeup」・Arigato Shop (ありがとうショップ) 経営者



小さい頃からピンのようにひよろ長かったため、「びんちゃん」の愛称で親しまれています。

茨城県生まれ、東京都在住。ロンドン芸術大学を卒業。在学中に教授よりディスレクシア(LD(学習障害))の一つで、知的に問題はないものの読み書きの能力に著しい困難を持つ症状を言う)の指摘を受ける。帰国後一人悩むが、ディスレクシアの啓蒙・支援活動をしているNPO法人エッジの仲間と出会い、障がい者のビジネスプランコンテストで準グランプリを受賞。

コンテストの賞金60万円で惣菜店「Euro Deli」を経営しながら、2012年、ドキュメンタリー映画「DX(ディスレクシア)な日々」にボランティア出演し、主役を果たす。

現在は、発達障害を広く知ってもらうため、障害を持つ方を励ますための講演活動を展開

中です。著書に『発達障害と15人の楽しい仲間たち』があります。

また、国会議員会館内で、初の試みとして障がい者施設などで製造されたお菓子やアクセサリなどを販売。ヘアメイク事務所「Tokyo Makeup」、全国の障がい者施設の商品を販売する「ありがとうショップ」の経営を通じて、障がい者の賃金向上のために奮闘しています。

ディスレクシア(Dyslexia)とは、学習障害の一種で、読字障害、読み書き障害ともいわれています。文科省の調査では児童の約4%がディスレクシアだというデータが出ています。音と記号である文字をつなげる能力(音韻認識)が弱く、記号である文字の形や構成している部分を正しく認識できないという特徴があります。ぜんぜん読めないのではなく、正確さと流暢さに問題があります。そのため、学習能力が低いと言われたり、仕事ができないと責められがちです。ハリウッドスターであるトム・クルーズが自ら『自分はディスレクシアだ』と公表して、ディスレクシアの知名度が上がりました。

**主催** 浜松協働学舎親の会・浜松協働学舎

**後援** 浜松市浜松手をつなぐ育成会

静岡県LD等発達障がい児・者親の会 きんもくせい

静岡県自閉症協会

**日時** 平成27年10月14日(水) 13:30~15:30

**場所** あいホール(男女共同参画・文化芸術活動推進センター:浜松市中区幸三丁目3-1)

**定員** 200名 参加費:一般参加者 1,000円(当日ご持参ください)

連絡先 浜松協働学舎根洗寮 053-430-0596 (担当 美和)

映画「DX（ディスレクシア）な日々」より



私は※EDGEに入ってからディスレクシアであることを隠すのをやめました。嘘をつく生き方からオープンにすることによって前向きに生きられるようになりました。ディスレクシアであることを言う事で周囲が暖かく話を聞いてもらえる状況になり、ストレスがなくなりました。ディスレクシアを表明したことで「自分はここが弱いところで、ここが強いところ」と言える数少ない人間になれたと思います。そう、自分を知ることができるラッキーな人間だと思っています。

※ディスレクシアの啓蒙・支援活動をしている「NPO 法人エッジ」

## 参加申込書

9月30日まで（定員達し次第締め切り）に下記の申込書に記載の上、浜松協働学舎根洗寮までFAX送信してください。

**FAX 053-430-0597**

※会場内で、特別な配慮（手話通訳など）を必要な方は備考欄にご記入ください。

氏名	所属	電話番号	Male

※備考欄